

令和6年度 第1回大牟田市健康福祉推進会議摘録

開催日時：令和6年11月8日（金）15:00～17:00

会場：大牟田市役所北別館 4階 第1会議室

出席委員：村山委員（会長）、堺委員、鴨打委員、西坂委員、近藤委員、大迫委員、西山委員、大場委員、古賀委員、井田委員、橋口委員、三浦委員、永江委員、坂井委員、奥蘭委員、跡部委員、永岡委員（代理：同所属 江崎係長）、山中委員、叶委員

欠席委員：藤原委員、松尾委員、奥園委員、小堺委員、北嶋委員、嶋田委員

事務局：保健福祉部副部長 堤、福祉支援室長 吉澤、福祉課長 大曲、福祉課総合相談担当課長 坂口、健康づくり課長 楠、福祉課障害福祉担当課長 岡村、福祉課介護保険担当課長 龍、福祉課主査 上村、牛島、草村、平田、藤田、村上、福祉課 甲斐田、畠田

概要：以下のとおり

1. 会議

（1）大牟田市健康福祉総合計画進捗管理について

…会議資料「計画進捗状況シート」に基づき、各委員へ事前に説明を行っており、その際に出された意見等を踏まえて、基本目標ごとに事務局より説明を行うとともに意見交換を行った。

16:40まで

<意見交換>

・基本目標1「一人ひとりが尊重され、安心して相談できる社会」

○委員

支援調整会議は多機関協働事業の中で実施されているものか。

○事務局

多機関協働事業とは別で生活困窮者自立支援制度の中で実施されているものである。

○委員

発達クリニック終了後、複数の事業でフォローをしているが、事業を分けず、連携しても良いのではないか。

○事務局

複数の事業となっているが、同じ担当の中で実施されているもののため、連携している認識である。

○委員

当事業に限らず、同じような内容の事業が複数ある。市民がスムーズに事業を受けられるようにしていただきたい。

○委員

ことばとところの相談や、言語聴覚士による相談については3歳児以降が受けることができるものなのか。どのような事業でも対象者が3歳児以降が対象となっている印象がある。早期療育のため、3歳未満の子どもでも対応できる事業であって欲しいと思う。

○事務局

確認して、後日回答したい。

○委員

現在、学校で落ち着いて勉強ができない子どもが増えているように感じる。それに対して、学校の先生が対応できておらず、病んでいるように見える。子どもたちが就学してからの学校との連携はどのように考えているか。

○事務局

就学時には幼稚園・保育園から生活状況等を学校へ情報提供する仕組みとなっている。就学後については、スクールソーシャルワーカーをはじめとした各関係機関が介入して、支援をしている状況である。詳細な回答については後日行いたい。

○委員

本件に関して、早期教育相談連絡協議会にて保育園・幼稚園の代表者、通級指導教室及び特別支援学校の先生が出席して情報共有の促進を図っている。

○議長

子どもの分野が本計画と別の計画で策定されているが、関係部局との協議を行っていただきたい。

・基本目標2「健康的で、住み慣れた地域で暮らし続けられる社会」

○委員

報告のとおり、広範囲にわたり減塩、生活習慣の改善に努めている。ゆめタウンにて減塩に関する講演、350グラムの計量測定の普及も行われている。我々も行政とともに減塩の活動に努めていきたい。

○委員

新規事業の「地域保健活動の推進」が地域の現状を知り、課題の抽出及び対策を考える上でとてもよい取り組みだと考えている。検診、医療を受けていない方に対しての受診率向上のための重要な取り組みだと思うので、今後も継続し、展開していただきたい。

・基本目標3「誰もが多様なきっかけや、つながりで参加できる社会」

○委員

通級指導教室が増設をされて助かっているという声をよく聞く。今年度から巡回指導が開始され、好評のようなのでこれからも増えていくと良いと思う。

○委員

通級指導教室がどのようなものか伺いたい。

※発言された委員に対し質問されたため、委員による回答となっているもの

○委員

就学相談を通して必要だと判断された子どもが通っている。指導に関してはその子に合わせた指導が行われていると伺っている。コミュニケーションを課題としていた子どもゲームを通して情緒、コミュニケーション能力が拡大されているため、保護者からも子どもからも好評である。

○委員

普通学級に通っている子どもへの支援という認識で間違いないか。

○委員

間違いない。障害があっても全員が特別支援学級へ通うわけではない。しかし、普通学級の中でトラブルを起こしてしまったり、学習についていけなかったりするというケースも耳にする。そのような子どもに対して、細やかな支援が必要だということに設けているのではないかと思う。

○委員

様々な理由によって、教室に通うことができない子どもへ、その特性に合わせて、教室に通うことが出来るようになるために指導を行う特別教室のことを、通級指導教室という。それを生涯学習センターの中に設けている。

○委員

そのような教室に通えない子どもが身近に多い。地域で見守っていきたいと考えているが、教育に関しては何か資格がないと関わることができないのだろうか。

○委員

詳細は把握していないが、その子どもに合わせた指導を各関係機関と協議の上、行われている。地域住民の見守りと教育機関の指導とそれぞれが役割を持ちながら子育てがされるべきだと考えている。

○議長

就労支援ネットワーク会議において、高齢者、障害者、その他幅広い方の就労支援をしていくという点が、健康福祉総合計画の様々な分野を統合的に進めていくという考え方の象徴のようなものと認識している。このような分野を統合的に進めていったことで得られたメリットはあるか。

○事務局

就労意欲の高い高齢者がいた際、高齢福祉の分野では就労支援のノウハウがなく、支援ができなかったが、統合された結果、障害者の就労支援の事業所が持っている企業とのつながりを活かして就労につながったケースもある。相互の連携によって、これまで就労ができなかった人も就労することができるよう体制ができた。

○委員

進捗調査シートの概要に短時間雇用事業について「企業側が消極的な傾向があり」といった記載があるが、企業に対して行政の立場からのアクションはどのような

に行っているか。

○事務局

事業所に対しても障害のある方に対してどのような配慮があれば就労できるのかリーフレットにして、商工会議所を通じて配布を行っている。しかし、現在、中小企業の人材不足が深刻化しており、長時間雇用でき、育成できる人材を求める傾向になるため、短時間雇用が難しい状況である。法定雇用率もあるので、障害者の雇用を促進するため、商工会議所を通じて周知啓発を行っている。

○委員

障害者自立支援協議会に設置されている就労支援部会の中で障害のある人のための「大牟田市合同面談会」を行う。様々な職種の企業が出席するため、実りある面談会になればよいと思っている。また、県でワークダイバーシティという事業を行っており、障害者以外の働きづらさを抱えてきた方に障害サービスを利用して就労をするような事業も行われているので、分野の垣根を超えた動きが行われている。

・基本目標4「新たな担い手が生まれる持続可能な社会」

○委員

災害時における多様な情報伝達の中で広報車で発信する情報が聞き取りにくい場合があるが、対応策はあるか。

○事務局

広報車や屋外拡声器は外にいる住民向けに行っているものである。しかし、大雨のような音声が届きにくい状況においては、窓を閉めていると聞き取りにくい場合があると認識している。そのため、広報車とは別に、愛情ネット、緊急速報メール、テレビを用いて情報伝達を行っている。多様な情報伝達を行っているので、いずれかの手段で情報を手に入れられるように努めている。

○委員

広報車が情報発信をしていると、気になり、聞こうとする住民も少なくはないと思う。広報車での拡声器の音でも聞こえるように対応をしていただきたい。

○委員

災害時要配慮者支援事業が高齢者が対象となっており、障害者が手上げ方式となっているものの進んでいない。また、医療的ケア児への支援も進んでいないと感じている。

○事務局

医療的ケア児の中で障害サービスの利用者については福祉課の方で連絡を行っている。また、障害者自立支援協議会の中に設置している子ども支援部会において協議を進めているところである。

○委員

災害時要配慮者名簿の登録が進んでいないと感じる。社会福祉協議会で実施している地域支え合いマップでは要配慮者に対して、どのように支えていくか記している。これは社会福祉協議会では重点目標となっているが、市では重点目標としてあげられていない。また、安心安全まちづくり協議会があるが、災害時の情報伝達を

防災危機管理室から行う校区と安心安全まちづくり協議会から行う校区があり、統一されていない。協議を行い統一化していくべきである。

○事務局

頂いた意見を持ち帰り、検討させていただく。

○委員

地域支え合いマップは地域と要配慮者の方の同意の下、更新がされているマップである。地域の大きな理解あってこそそのものなので推進することの難しさを感じているが、これを全校区へ広めていきたいと考えている。

(2) 大牟田市健康福祉総合計画別冊進捗管理について

…会議資料 別冊（障害福祉編）及び別冊（介護保険編）に基づき、説明を行った。

17：00まで

2. その他

(1) 次回以降の会議日程について 17：00

…事務局より今後のスケジュール及び今後の事業について事務連絡を行った。

次回の会議は1月頃に日程調整予定。

(以上)